

スコアシート		基本設計段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
		Q 建築物の環境品質							
Q1 室内環境			0.40		-				2.1
1 音環境		1.5	0.15	1.3	1.00				1.3
1.1 室内騒音レベル		2.0	0.50	1.0	0.50				
1.2 遮音		1.0	0.50	1.7	0.50				
1 開口部遮音性能		1.0	1.00	1.0	0.30				
2 界壁遮音性能			-	2.0	0.30				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		1.0	-	2.0	0.20				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	2.0	0.20				
1.3 吸音			-	1.0	-				
2 温熱環境		1.3	0.35	2.7	1.00				2.4
2.1 室温制御		1.6	0.50	3.7	0.50				
1 室温		2.0	0.63	3.0	0.63				
2 外皮性能	レベル4を超える水準の断熱性能を満たす	1.0	0.38	5.0	0.38				
3 ゾーン別制御性			-		-				
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	0.20				
2.3 空調方式		1.0	0.30	1.0	0.30				
3 光・視環境		1.5	0.25	1.3	1.00				1.3
3.1 昼光利用		1.8	0.30	2.0	0.30				
1 昼光率		1.0	0.60	1.0	0.50				
2 方位別開口			-	3.0	0.30				
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20				
3.2 グレア対策		2.0	0.30	1.0	0.30				
1 昼光制御		2.0	1.00	1.0	1.00				
3.3 照度		1.0	0.15	1.0	0.15				
3.4 照明制御		1.0	0.25	1.0	0.25				
4 空気質環境		2.8	0.25	3.1	1.00				3.0
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63				
1 化学汚染物質	建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	4.0	1.00	4.0	1.00				
4.2 換気		1.0	0.40	1.6	0.38				
1 換気量		1.0	0.50	3.0	0.33				
2 自然換気性能			-	1.0	0.33				
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.50	1.0	0.33				
4.3 運用管理			-		-				
1 CO ₂ の監視		1.0	-		-				
2 喫煙の制御		1.0	-		-				
Q2 サービス性能			0.30		-				1.9
1 機能性		1.3	0.40	1.4	1.00				1.3
1.1 機能性・使いやすさ		1.0	0.40	1.0	0.60				
1 広さ・収納性		1.0	-	1.0	-				
2 高度情報通信設備対応		1.0	-	1.0	1.00				
3 バリアフリー計画		1.0	1.00						
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.0	0.40				
1 広さ感・景観			-	3.0	0.50				
2 リフレッシュスペース			-		-				
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50				
1.3 維持管理		2.0	0.30		-				
1 維持管理に配慮した設計		2.0	0.50		-				
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50		-				
2 耐用性・信頼性		2.3	0.30		-				2.3
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50		-				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-				
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-				
2.2 部品・部材の耐用年数		2.0	0.30		-				
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		1.0	0.20		-				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		1.0	0.10		-				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20		-				
6 主要設備機器の更新必要間隔		1.0	0.20		-				
2.4 信頼性		1.4	0.20		-				
1 空調・換気設備		3.0	0.20		-				
2 給排水・衛生設備		1.0	0.20		-				
3 電気設備		1.0	0.20		-				
4 機械・配管支持方法		1.0	0.20		-				
5 通信・情報設備		1.0	0.20		-				

3 対応性・更新性			1.6	0.30	2.4	1.00	2.2
3.1 空間のゆとり			-	-	2.8	0.50	
1 階高のゆとり	階高が2.9mありゆとりある空間となっている		-	-	4.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ	-		-	-	1.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			-	-	2.0	0.50	
3.3 設備の更新性			1.6	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性	-		1.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性	-		2.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性	-		1.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性	-		1.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性	-		1.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保	-		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.6
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			1.0	0.40	-	-	1.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	-		3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上	-		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.3
1 建物外皮の熱負荷抑制	レベル4を超える水準の断熱性能を満たす		5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用	-		2.0	0.10	-	-	2.0
3 設備システムの高効率化	BEI=0.52		5.0	0.50	-	-	5.0
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング	-		-	-	-	-	
4.2 運用管理体制	-		-	-	-	-	
集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング	-		3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制	-		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.2
1 水資源保護			2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水	-		1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無	-		3.0	1.00	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無	-		-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.4	0.60	-	-	2.4
2.1 材料使用量の削減	-		2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用	-		3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-		3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-		1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材	-		2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	-		3.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			1.8	0.20	-	-	1.8
3.1 有害物質を含まない材料の使用	-		3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			1.3	0.70	-	-	
1 消火剤	-		1.0	0.33	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)	-		1.0	0.33	-	-	
3 冷媒	-		2.0	0.33	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率76%		3.9	0.33	-	-	3.9
2 地域環境への配慮			2.3	0.33	-	-	2.3
2.1 大気汚染防止	-		1.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善	-		3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減	-		3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制	-		3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制	-		3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制	-		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.5	0.33	-	-	2.5
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			-	-	-	-	
1 騒音	-		-	-	-	-	
2 振動	-		-	-	-	-	
3 悪臭	-		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.67	-	-	
1 風害の抑制	-		-	-	-	-	
2 砂塵の抑制	-		1.0	-	-	-	
3 日照障害の抑制	-		3.0	1.00	-	-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.33	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	-		1.0	0.70	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	-		3.0	0.30	-	-	